

教育目標：夢を一緒にかなえよう ～気付き、考え、高め合う～

知(考えぬく子), 徳(助け合う子), 体(やりとげる子)

校訓

強く 正しく たくましく

<西原台小児童憲章>

- ・自分から勉強する台小の子
- ・ルールを守る台小の子
- ・あいさつができてやさしい台小の子
- ・仲よく助け合う台小の子
- ・明るく元気な台小の子

PDCA サイクルに基づく評価(学期ごと3者評価)

学力の定着(正しく読み取り, 問題を解決し, 自分の考えを表現できる)

教科学習

1 学力の定着

- ・指導法改善の推進
→子どもが **気付き, 考え, 高め合う** 授業
昨年度研究を踏襲 ※「振り返り」の場の設定
- 2 特別支援教育, 個別指導の充実
- 3 保幼小連携, 小中一貫教育の充実(※が具体策)
- 4 外国語科と外国語活動の充実

ひまわりタイム(総合的な学習の時間)等

- 1 自ら学ぶ力の育成
・課題設定→追究→表現(伝達・実践)
- 2 地域の特徴を生かした豊かな体験活動
- 3 情報活用能力の育成
・情報モラルの学習(SNS中心)
・プログラミング授業の充実

豊かな心の育成
(責任と, 思いやりを持ち, 最後までやり抜く)

生徒指導

- 1 全職員の共通理解に基づいた指導・支援
※ あいさつ, 始業前着席
- 2 一事徹底「あいさつ」の指導と見届け
- 3 褒めることの奨励(ベップトーク)
- 4 歌声の響く学級づくり
- 5 読書指導の充実
「親と子の20分読書」の取組

道徳教育
(節度・節制, 思いやり, 誠実)

- 1 心の教育の推進
・人権同和教育の推進
LGBTQの理解・対応
- 2 道徳的実践力の育成

特別活動

- 1 学級や学校生活の充実
→児童の主体性の重視
- 2 キャリア教育の充実

体力, 健康・安全意識の向上
(規則正しい生活習慣, 健康な体をつくる)

体力と運動能力の向上

- 1 実態の把握と対策
- 2 体育授業の充実(個に応じた指導)
- 3 一校一運動の推進
・「なわとび運動」
→6年間を見通したカードの活用

保健活動の充実

- 1 基本的な生活習慣の確立
- 2 危険予知能力の育成
→KYT資料の全活用
- 3 給食指導の充実
- 4 保健衛生の充実
・感染症対策

職場環境の充実・教職員の資質向上

- 1 教職員の資質向上
・全体研究の充実「プログラミング的思考を活かした指導法の改善」(GIGAスクールも踏まえて)
・外部研修会への参加
- 2 事務の簡素化・効率化, 働きやすい職場環境づくり(目標の実践化, ICTの活用)

地域・保護者との連携

- 1 コミュニティスクールを取り入れた学校経営
- 2 保護者との連携
・「親と子の20分読書」の取組
- 3 地域との交流活動の推進

- ・文化や産業に詳しい豊富な人材, 支持的な基盤
- ・重要な史跡, 豊かな自然, 伝統行事

- ・家庭環境の多様化(子どもの学習環境の複雑化), 地域の高齢化

本校の教育課題

- 基礎・基本の充実及び正しく読み取り, 問題を解決し, 説明できる力を付ける。
- 責任と, 思いやりをもち, 物事を最後までやりとげる心や力を付ける。
- 規則正しい生活習慣を身につけ, 危険を見通せる力を付ける。
- 健康管理や運動などを自ら行い, 病気にならない健康で強い体をつくる。

児童の願い

- ・基礎・基本を身に付け, 物事を正しく読み取り, 説明する力を付けたい。
- ・自分で判断し, 正直・誠実で思いやる心を身に付け, くじけず物事をやり抜く力を付けたい。
- ・規則正しい生活習慣や体力を身につけ, 体力を付け, 危険なことを見通せる力を付けたい。

保護者・地域の願い

- ・基礎・基本を身に付け, 説明する力や問題解決力を付けてほしい。
- ・正直で明るく, 相手の立場で思いやり, 困難があってもくじけず物事をやり抜く力を付けてほしい。
- ・規則正しく生活習慣を身につけ, 危険を見通せる力を付けてほしい。

教職員の願い

- ・基礎・基本を身に付け, 正しく読み取り, 説明できる力や問題解決力を付けてほしい。
- ・正直で明るく, 誰に対しても思いやりがあり, 困難があってもくじけず物事をやり抜く力を付けてほしい。
- ・健康管理や運動, 食事など規則正しい生活習慣を身に付け, 危険を見通せる力を付けてほしい。

学級経営の充実 ◆ 認め合い、支え合い、助け合う学級の雰囲気作り

学習環境の整備 ◆ 子どもが安心して、安全に学べる学習環境づくり